

平成27年9月26日発行

稚内南が愛宕を圧倒。優勝に王手！

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、9月5日に第11節が行われました。首位を走る稚内南はホームで愛宕に大勝し、初優勝に王手をかけました。

第11節 9月5日 (土) 東光スポーツ公園

緑が丘 3 - 2 (0 - 0) 啓北

得点者 西川 (37分, 55分), 田村 (60分) (緑) 藤原洸 (40分), 細川 (41分) (啓)

警告 佐藤 (緑)

緑が丘 GK 山本 DF 田村, 小野寺, 名和, 佐藤魁 MF 堀 (三好), 湊端,

大西 (木村), 斉藤 FW 工藤, 西川

啓北 GK 平野充 DF 栗本, 平野友, 菊地, 菅原 MF 工藤, 藤原洸, 中里,

藤原春 (尾崎, 田澤) FW 細川, 上野

序盤は両チームとも縦へのスピーディーな試合展開で攻撃を仕掛ける。緑が丘は大西, 斉藤らがトップの西川へのくさびのパスを入れながら、左サイドの湊端のスピードを生かしてシュートチャンスを作る。啓北は中盤で藤原洸の長いドリブルを駆使しながらダイナミックのプレーで対抗する。工藤のスルーパスや細川の縦への突破から攻撃を仕掛ける。

しかし、互いに得点機を生かせず前半はスコアレスで終わる。後半開始早々緑が丘は、湊端が相手陣内に入ったあたりからペナルティエリアの左角に浮き球のパスを送ると、走りこんだ西川が見事なコントロールから左足のボレーを決めて先制点を奪う。しかし40分啓北は前線のプレスから藤原春が右サイドを深く入り込みセンタリングを送ると、藤原洸がスライディングしながら流し込んで同点に追いつく。勢いに乗る啓北は41分、左サイドの中里の折り返しを細川が決めて逆転に成功する。その後は右サイドの三好とトップ西川のコンビネーションなどから再三チャンスを作る緑が丘だが、啓北も栗本の的確なカバーリングで攻撃をしのぐ。前線で運動量豊富に走り回る西川が啓北に傾いた流れを緑が丘に引き戻す。55分斉藤の左CKに高い打点で合わせて同点とする。そして60分、工藤の縦パスに右サイドに走りこんだ西川が相手DFをかわしてセンタリングを送ると、オーバーラップしていた田村がGKをワンタッチでかわして無人のゴールに決勝点。緑が丘が前節に続いて粘り強く勝ち点3を奪った。



永山 5 - 0 (2 - 0) コンサ2nd

得点者 布施 (12分, 33分), 関口 (36分, 43分), 川勝 (51分) (永)

永山 GK 佐藤 DF 石原, 谷島, 松井, 山本 MF 吉田, 川勝, 佐竹, 関口

FW 布施, 光田

コンサ GK 長田 (野尻) DF 旭 (高橋), 福地 (幸坂), 工藤, 山内

MF 荒川 (中村), 松澤, 川本 (藤原, 成瀬) FW 伊藤, 谷

前半は一進一退のゲーム展開だったが、12分関口のパスを受けた布施が相手DFをかわ

してペナルティエリアや外からミドルシュートを決めて先制点を奪う。その後も永山は川勝の配球から布施, 光田への縦への突破からチャンスを作る。コンサは、荒川, 松澤らのパスワークから伊藤が前を向いてプレーしチャンスを作るが、松井, 谷島を中心とした永山守備陣を崩せない。33分永山は相手のボールを奪った布施がドリブルから2点目のゴールを決める。後半に入って開始早々永山は布施が右サイドをドリブル突破しセンタリング, 詰めていた関口が3対0とする得点をあげると、43分には川勝のシュートのこぼれ球を関口がプッシュして4点目を決める。さらに51分には布施のセンタリングに川勝がダメ押しの5点目を決める。コンサの攻撃もGK佐藤が好守を見せ、5対0で快勝。後半戦初勝利をあげ、4位に浮上した。

名寄健康の森

枝幸 2 - 0 (0 - 0) 北門

得点者 佐賀 (43分), 横内竣 (66分) (枝)

枝幸 GK 戸田 DF 渡辺, 山本, 高橋史 (樋口) MF 横内琉 (高橋澤), 能澤輝, 高橋門 (袖岡), 佐賀, 対馬 FW 池田, 横内竣

北門 GK 松尾 DF 古川, 三浦, 星, 高森 MF 釜土, 水正, 槌谷, 山本 (中西), 籠場 FW 伊藤

開始から枝幸がパスをつないでゴールを目指すが、ラストパスの精度に欠きシュートまで持ち込むことができない。一方の北門も10分過ぎからボールが収まるようになり、裏のスペースを有効に使いながら攻撃を組み立てる。前半は枝幸戸田, 北門松尾の両GKの好セーブがあり無得点で終わる。後半に入り釜土のパスから伊藤がチャンスを得るなど、北門が決定機を得るがしのいだ枝幸は43分、渡辺の浮き球のパスに佐賀が頭で合わせて先制する。さらに66分には横内竣がGKもかわして決定的な2点目を奪い後半戦4連勝、2位の座をきっちりと守った。

稚内若葉台

稚内南 7 - 0 (5 - 0) 愛宕

得点者 日詰 (1分, 17分, 31分, 46分), 小野寺 (18分), 鈴木 (35分),

稲田椋 (43分) (稚)

警告 平野 (愛)

稚内南 GK 佐藤成 DF 大江, 籠川 (中村), 高木 (泉), 鈴木 MF 佐藤侑 (上野), 蝦名, 坂本, 稲田椋 (前田) FW 日詰 (竹元), 小野寺 (川村)

愛宕 GK 土田 DF 上堀, 平野 (窪田), 三宅 MF 遠藤 (中田), 浅野 (滝ヶ平), 池田, 高橋 (三浦), 森川 (石崎) FW 古本 (菅原)

立ち上がりから稚内南は素早いプレスで愛宕を圧倒する。1分には日詰がDFラインのパスを奪って早々と先制点を奪う。愛宕は稚内南の激しいプレッシャーをいなしながら中田にボールを集めて反撃を試みる。しかし、中田の好シュートも稚内南GK佐藤の好守に防がれる。稚内南は佐藤侑と蝦名がボールをよい距離感で動かしながらピッチをワイドに使う攻撃を組み立て、愛宕守備陣を翻弄する。ディフェンスラインのギャップにできたスルーパスを次々と通し、チャンスをつかむ。17分稲田翔のクロスに日詰が飛び込み追加点をあげると、18分には右サイドの崩しから小野寺がドリブルシュートを決めて3対0とする。31分には稲田翔が個人技で左サイドを突破して送ったクロスに日詰がジャンピングボレーで4点目を奪う。追加タイムには鈴木が左サイドで稲田翔とのワンツーから抜け出して5点目を奪う。攻撃の手を緩めない稚内南は43分蝦名からのスルーパスに稲田椋が決めて6対0とすると、46分には小野寺がドリブルからラストパスを送ると日詰がこの日4点目となるゴールを決めて7対0で圧勝。次節の緑が丘戦に勝つと早々と優勝を決めることになる。

第6回旭川地区サテライトリーグ

8月9日 東光スポーツ公園

北門 2 - 1 (2 - 0) 永山 林 (4分), 今野 (18分) (北) 佐伯 (35分) (永)

名寄東・北星 4 - 1 (1 - 0) 北星

井川 (5分) (名), 藤谷 (32分, 42分), 小西 (38分) (名北) 久保 (35分) (北)

東明中学校 東陽 1 - 0 (1 - 0) 東明 眞鍋 (東)

8月10日 東光スポーツ公園B

忠和 8 - 0 (4 - 0) 神楽

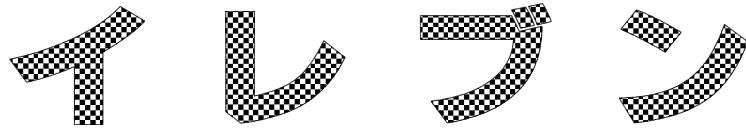
中井 (14分), 澤出 (18分), 大西勇 (20分), 佐藤宏 (24分, 48分), 大西泰 (30分),

前田旺 (38分), 設楽 (39分) (忠)

8月11日 永山中学校

東明 5 - 0 (4 - 0) 永山

吉岡 (2分, 8分), 0・G (13分), 小関 (19分), 関口 (50分) (東)



平成27年9月26日発行

稚内南が2試合を残して、独走優勝を飾る！

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、9月12日に第12節が行われました。優勝に王手をかけた稚内南は2位の緑が丘と対戦しました。18分に小野寺のゴールで先制した稚内南は1対1に追いつかれた後半、小野寺が勝ち越しの得点。その後鈴木が追加点を奪うと、終了間際にも日詰がだめ押しゴールを奪い、2試合を残して独走で初優勝を決めました。

9月12日(土) 東光スポーツ公園

愛宕4-1(1-1)北門

得点者 森川(12分)、古本(45分、69分)、池田(62分)(愛)伊藤(2分)(北)

愛宕 GK高木悠(土田) DF上堀、半田、小建(滝ヶ平、)平野(三宅)

MF中田(浅野)、三浦(遠藤)、古本、高橋(佐藤)、森川 FW池田(石崎)

北門 GK松尾 DF古川(中西)、三浦、星、高森 MF釜土(川口)、水正、樋谷、

籠場 FW山本、伊藤(那須)

北門は2分、カウンターから中央で待つ伊藤にボールが渡ると、伊藤はターンして冷静にコースを狙って先制する。しかし、愛宕は12分ゴール前での中田とのワンツーから森川が決めて同点に追いつくと、45分には古本がミドルシュートを決めて逆転に成功。その後は完全に愛宕のペースとなり、62分に池田が3点目、67分には古本がダメ押しの4点目を奪い、4位に浮上した。



啓北4-2(2-1)永山

得点者 藤原洸(12分)、細川(31分)、平野友(38分)、工藤(46分)(啓)

川勝(16分)、布施(61分)(永)

啓北 GK平野充 DF栗本、平野友、遠藤(藤原春)、菊地 MF工藤、藤原洸、中里、

上野 FW細川、金子

永山 GK佐藤 DF工藤、谷島、小野田(遠藤)、松井、山本 MF吉田、川勝、佐竹、

関口(石原) FW布施、光田(島森)

序盤永山は川勝を中心に相手陣内でパスを回し攻め込む。対する啓北は藤原を中心にカウンターから攻撃を仕掛ける。12分カウンターから最後は藤原が20mのミドルシュートを決めて先制する。一方の永山も16分関口の左サイドからのセンタリングに川勝が頭で合わせて同点に追いつく。その後も永山が右サイドの工藤、吉田を中心にチャンスをつかむが、啓北GK平野充の好守もあり得点を奪えない。逆に31分相手ボールをインターセプトした細川が勝ち越しゴールを奪う。カウンターからのミドルシュートで効率的に得点を奪う啓

北は、38分に平野友が25mの距離から三度ミドルシュートを決めて追加点を奪う。46分には中里の崩しから工藤が流し込んで4対1とする。永山も61分工藤のセンタリングから布施が決めて2点差とし、さらに65分にはPKを得るが啓北GK平野充がストップ。啓北が4対2で永山を破り5位に浮上した。

稚内若葉台

稚内南4-2(1-1)緑が丘

得点者 小野寺(19分、37分)、鈴木(48分)、日詰(68分)(稚)

長谷川(35分+1分、54分)(緑)

警告 鈴木(稚)三好(緑)

稚内南 GK佐藤成 DF大江、籠川(上野)、高木(泉)、鈴木 MF佐藤侑(中村)、

蝦名、坂本、川村(稲田椋) FW日詰、小野寺

緑が丘 GK山本 DF田村(風上)、小野寺、名和、佐藤魁 MF岡村(木村)、

村田(湊端)、西川(堀)、齊藤 FW長谷川(大西)、工藤(三好)

勝てば優勝が決まる稚内南に2位の緑が丘という首位決戦。互いに杯プレッシャーの中アタッキングサードまでボールを運べず、中盤での争いが多くシュートチャンスを作れない。バイタルエリアへの侵入を狙う稚内南だが緑が丘は風上がDFリーダーとなってしっかりブロックを作って対応する。6分には鈴木、蝦名がミドルシュートをは放ち打開を図るも枠をとらえられない。前線のスピードを生かし徐々に攻め込む稚内南が緑が丘陣内でゲームを進める。11分緑が丘は右サイドの崩しからクロスボールを長谷川が合わせるがわずかに枠をそれる。一進一退の攻防が続く中、19分左サイドでボールを受けた日詰が中央に送ったボールに小野寺が右足でダイレクトで合わせて先制する。その後もお互い激しくプレッシャーをかけボールを奪い合うが、緑が丘は堅い守備からカウンターを狙う展開。28分緑が丘はCKから長谷川がヘッドで狙うもゴール左へ外れる。32分バイタルエリアによりやく侵入した稚内南は、中央でポジションをとった川村がペナルティエリア内に斜めのパスを通し、フリーの小野寺が丁寧を狙うもゴールポストに嫌われる。このまま前半終了かと思われた追加タイム、緑が丘はGK山本のパントキックから抜け出した村田がマイナス気味のクロス。待っていた長谷川が落ち着いて決め同点で前半を終える。37分後半から交代した稲田椋が左サイドでチャンスを作る。スピードに乗ってあげたクロスの日詰が落とし、小野寺がゴール左隅に決める。得点を奪われた緑が丘だったが集中力を切らさず高い突破力、キープ力を生かす西川を起点として主導権を渡さない。しかし48分右サイドにポジションを変えた鈴木がペナルティエリア角45度から豪快なロングシュート。これが見事に決まり追加点。ここから次の1点を巡って縦に速い、さらに激しいゲーム展開となる。54分緑が丘は西川が個人技からペナルティエリア内にドリブルし、フェウルを誘発PKを得る。これを長谷川が決めて1点差とする。その後はお互いにフィニッシュまで結びつける力強い攻撃を繰り返す。緑が丘斉藤のシュートはGK佐藤成の正面。稚内南籠川のオーバーラップからのシュートも左にそれる。68分稚内南は蝦名のパスを受けた日詰が正確なコントロールからシュート。これが決まりダメ押しのゴール。白熱のゲームを制した稚内南が2試合を残し、独走でブロックカブス初優勝を果たした。

9月13日(日) 名寄健康の森

枝幸2-0(0-0)コンサ旭川2nd

得点者 池田(62分)、樋口(64分)(枝)

枝幸 GK戸田 DF渡辺、山本、白取 MF、能澤輝、高橋門、樋口、横内竣、対馬

FW佐賀、池田

コンサ GK野尻(長田) DF高橋(藤原)、松澤(中村)、工藤、山内

MF小松(川本)、荒川、谷、水口(幸坂) FW平川(森田)、梶(成瀬)

雨が降り続く中、枝幸は横内竣、コンサは谷がゲームをコントロールする。コンサがボールポゼッションする中、枝幸はカウンターから攻撃を組み立て、白取がシュートを放つなどチャンスをつかむ。枝幸は62分横内竣から右サイドの池田にパスが出ると、池田はドリブルからシュートを決めて先制点をあげる。続いて64分相手DFのパスをカットした樋口が貴重な追加点を奪う。その後も一進一退のゲームとなるが、枝幸が2対0で勝利し、2位に野緑が丘に勝ち点差1としました。

第6回旭川地区サテライトリーグ

8月17日 東光スポーツ公園

北門2-1(0-0)留萌

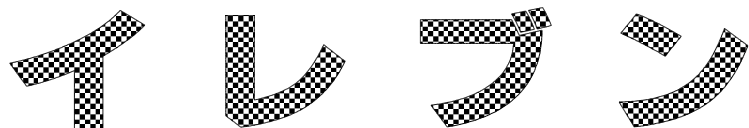
大島(30分)、ソティック(47分)(北)佐賀(39分)(留)

北星4-2(2-1)広陵

角井(15分、20分)、杉田(36分、46分)(北)平田(23分、45分)(広)

明星4-2(3-1)留萌 狩野(5分、26分)、米盛(14分、21分)(明)

原田(19分)、鈴木(49分)(留)



平成27年9月26日発行

コンサを破って、緑が丘が2位の座を獲得。

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第1回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、9月19日、21日に第13節が行われました。上位につけている緑が丘は、西川のハットトリックの活躍などで6対0でコンサ旭川に大勝し、2位の座を獲得しました。

第13節 9月19日(土) 名寄健康の森

稚内南 4-1 (1-0) 枝幸

得点者 日詰 (5分, 45分, 59分), 小野寺 (61分) (稚) 能澤輝 (68分) (枝)

稚内南 GK 佐藤成 DF 大江, 高木, 上野, 坂本 MF 佐藤侑 (前田), 蝦名,

稲田椋 (泉), 川村 (峠) FW 日詰 (竹元), 小野寺

枝幸 GK 戸田 DF 渡辺, 山本, 白取 MF 能澤輝, 横内琉 (対馬), 高橋門, 樋口,

佐賀 FW 横内竣, 池田

5分稚内南はサイドでボールをもった稲田椋がドリブルで突破、マイナスの折り返しを日詰が詰めて先制する。その後互いに縦に速い攻撃をしかけるが、最後のフィニッシュの精度を欠き前半は1対0で折り返す。後半立ち上がり、主導権を握ろうと球際の激しさが増す。セカンドボールを多く拾う稚内南がゴール前のシーンを多く作る。45分バイタルエリアでボールをもった日詰がミドルシュートを決め追加点をあげる。その後も稚内南が優位に試合を進め、59分には日詰がドリブルでDF3人を抜き去りハットトリックを完成する。さらに61分には小野寺が駄目押しの4点目を決める。終了間際枝幸も横内竣のCKを能澤輝が頭で合わせて一矢を報いた。

9月21日(月) 東光スポーツ公園

永山 5-1 (1-0) 北門

得点者 布施 (27分, 55分), 光田 (36分), 川勝 (38分, 59分) (永)

原涼 (64分) (北)

永山 GK 渡部 DF 工藤, 小野田 (山本), 谷島, 松井 MF 石原 (遠藤), 川勝,

佐竹, 島森 (藤森) FW 光田, 布施

北門 GK 松尾 DF 三浦 (高橋), 星, 大島 (原悠), 高森 MF 水正 (原涼),

釜土 (榎谷, 丸山), 川口 (中西, 堀本), 籠場 FW 伊藤 (荒瀬)

立ち上がり永山がボールを支配する。川勝, 佐竹を中心に右サイドの工藤から崩しチャンスを作る。北門もカウンターから伊藤がしかけて攻撃する。27分永山は右サイドからの石原のクロスに布施が合わせて先制する。後半開始早々には島森との短いパス交換から光田が決めて追加点を奪う。38分には布施のアシストから川勝が抜け出して3対0とする。その後も55分は布施, 59分に川勝が加点した永山は、64分CKから原涼に1点を許すが5対1で快勝した。

緑が丘 6-0 (3-0) コンサ旭川

得点者 西川 (2分, 58分, 62分), 湊端 (3分), 長谷川 (9分), 堀 (52分) (緑)

緑が丘 GK 山本 (福士) DF 田村, 小野寺, 名和, 佐藤魁 (風上)

MF 岡村 (堀, 畑山), 湊端 (久保), 斉藤 (大西)

FW 工藤, 長谷川 (村田, 木村)

コンサ GK 長田 (野尻) DF 工藤, 山内, 粥川 (川本), 藤原 (旭) MF 荒川, 谷,

香坂, 中村 FW 伊藤, 平川

緑が丘は西川, 斉藤が完全に中盤を支配, 長谷川, 工藤へのくさびのボールもよく入り, 高いボール支配率で攻撃する。2分にはドリブルから西川がペナルティエリア内に進入し先制点を決める。3分には小野寺のパスに湊端が左サイドを切れ込み, 角度のないところから決めて2対0とする。9分には田村の縦パスに抜け出した長谷川が決める。後半に入っても緑が丘の攻撃は手を緩めず, 52分堀が工藤の折り返しを決めて4点目を奪うと, 58分, 62分には西川が連続得点しハットトリックを完成。緑が丘が2位の座を確保した。



愛宕 3-3 (0-0) 啓北

得点者 小建 (44分), 古本 (47分, 67分) (愛) 工藤 (61分), 細川 (62分, 69分)

(啓)

愛宕 GK 土田 DF 窪田 (浅野), 上堀, 半田, 三宅 MF 小建, 中田 (滝ヶ平),

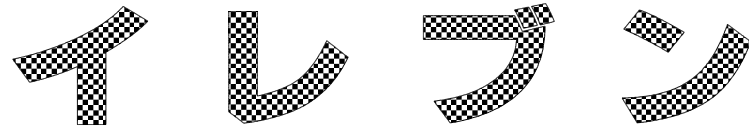
池田, 高橋 (遠藤), 森川 (三浦) FW 古本

啓北 GK 平野充 DF 栗本, 平野友, 遠藤 (藤原春), 菊地 MF 工藤, 藤原洸, 中里,

上野 FW 細川, 金子

前半啓北は藤原を中心としたパワフルな攻撃で愛宕ゴールに迫るが, なかなか得点を生み出せない。愛宕も池田, 中田を中心にDFラインの背後を狙い攻撃を仕掛けるが得点できず前半は両チーム無得点で終わる。後半に入り44分愛宕は中田の縦パスに小建が流し込んで先制する。47分には池田の右サイドからのクロス古本が合わせて追加点を奪う。このまま愛宕の勝利となるかと思われたが, ゲームは点の取り合いとなる。61分中里のアシストから工藤が決めて1点差に追いつくと, 62分藤原のラストパスを細川が同点ゴールをあげる。愛宕も67分小建のスルーパスから古本が決めて再び勝ち越したが, 69分啓北は細川が同点弾をたたきこみドローに持ち込んだ。





平成27年9月26日発行

稚内南と引き分け、永山がブロックカプス残留!

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカプスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカプスリーグU-15は、9月26日に最終節が行われました。愛宕、啓北と残留争いを続けている永山は、稚内南と対戦。川勝、布施と2度に渡りリードを奪いましたが、稚内南蝦名にゴールを割られ追いつかれました。しかし、啓北、愛宕が敗れたために、4位でブロックカプス残留を決めました。

第14節 9月26日(土) 東光スポーツ公園

緑が丘 6-2 (2-1) 北門

得点者 長谷川 (17分), 西川 (20分, 45分, 64分), 村田 (43分, 68分) (緑)
水正 (29分), 荒瀬 (54分) (北)

緑が丘 GK山本 DF田村, 風上, 久保, 佐藤魁 MF 湊端, 村田, 大西, 畑山
FW西川, 長谷川 (岡村)

北門 GK松尾 (瀧田) DF中西 (高橋佑), 三浦 (丸山), 星, 原悠
MF釜土 (水正), 槌谷 (原涼), 川口 (堀本), 籠場 (大島)
FW伊藤 (荒瀬), 山本 (那須)

緑が丘はポゼッションで上回り、北門ゴールに攻め込むが北門も三浦を中心に5人でブロックを作り、決定的チャンスを作らせない。17分緑が丘は湊端のスルーパスを長谷川が左足でゴール右隅にシュートを決め先制する。20分には西川が追加点をあげる。北門も29分三浦のFKを水正がヘディングで決めて1点を返す。43分緑が丘は西川のクロスから村田が右足で押し込んで3点目を奪う。さらに45分には西川が相手のパスをカットしてドリブルシュートで4対1とする。北門も54分荒瀬が右サイドからセンタリング気味のシュートを決めて再び2点差とするが、64分西川がクリアミスを持って5点目。最後は68分岡村の折り返しを村田が決めて2位に花をそえた。



永山 2-2 (1-0) 稚内南

得点者 川勝 (20分), 布施 (40分) (永) 蝦名 (47分, 68分) (稚)

警告 布施 (永)

永山 GK渡部 DF工藤, 小野田, 谷島, 松井 MF 関口 (石原), 川勝, 佐竹, 吉田
FW光田, 布施

稚内南 GK佐藤成 DF大江, 籠川 (川村, 前田), 上野 (泉), 高木 MF佐藤侑,
蝦名, 稲田椋 (中村), 坂本 FW日詰, 小野寺

蝦名を中心にポゼッションする稚内南に対し、永山は谷島を中心にリトリート。カウンターから川勝、布施が稚内南ゴールをねらう。20分永山はカウンターから川勝が前線の布施にパス。布施がためを作っている間にゴール前に走り込んだ川勝がスルーパスをうけて右足で先制ゴールを決めた。さらに40分には工藤の縦パスをうけた布施がGKもかわして追加点をあげる。日詰のポストプレーを基点に蝦名、小野寺がからむ稚内南は反撃に出る。小野田、谷島のCBを中心によく守備していた永山だが、47分稚内南はカウンターから蝦名が25mのミドルシュートを決めて1点を返す、さらに68分にも中盤で一瞬永山DFの対応が遅れたところを蝦名が再び20の距離から見事な同点のミドルシュートを決めてドローに持ち込んだ。



枝幸 3-1 (2-0) 啓北

得点者 樋口 (5分, 10分), 能澤輝 (69分) (枝) 工藤 (50分) (啓)

枝幸 GK戸田 DF渡辺, 山本, 白取 MF能澤輝, 高橋門, 横内琉 (日下), 樋口
FW横内峻 (高島), 池田

啓北 GK尾崎 (萬宮) DF栗本, 遠藤, 菊地, 藤原春 MF工藤, 藤原洸, 中里,
田澤 (上野) FW細川, 金子 (菅原)

前半はボールポゼッションで上回る枝幸が優位に試合を進める。5分枝幸は佐賀のスルーパスから樋口が抜け出して先制点をあげる。さらに10分には抜け出した池田の折り返しから再び樋口が得遠視2対0とする。啓北も藤原、工藤の中盤から細川がゴールに迫るが、白取を中心に守る枝幸をなかなか崩せない。50分啓北は細川からのスルーパスに工藤が抜け出し、GKをかわして1点を返す。しかし、枝幸は69分横内峻のパスをうけた能澤輝がだめ押しでゴールをあげ、見事2年連続でベスト3以内で全日程を終えた。



コンサ 4-3 (4-2) 愛宕

得点者 伊藤 (5分), 工藤 (12分), 松澤 (15分), 江良 (22分) (コ)

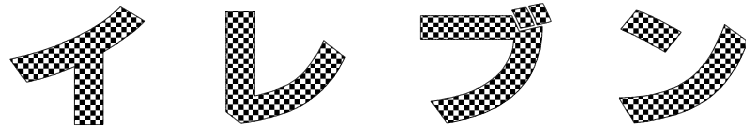
古本 (25分, 64分), 池田 (29分) (愛)

コンサ GK野尻 (長田) DF喜多, 江良, 山内 (平川), 藤原 MF荒川, 松澤,
工藤 (旭), 川本 (朔川) FW伊藤, 谷 (大間)

愛宕 GK土田 (高木悠) DF窪田, 上堀, 半田 (三宅), 滝ヶ平 MF小建 (浅野),
池田, 古本, 高橋康 (三浦), 森川 (遠藤, 石崎) FW中田

5分コンサが愛宕ペナルティエリア外でショートパスをダイレクトで交換。ペナルティエリア内でボールを受けた伊藤がGKと1対1になり先制点をあげる。12分には工藤が15分には古本が追加点をあげる。愛宕も25分ドリブルから古本が1点を返すと、ここから点の取り合いになる。27分には江良が再び決めて突き放す。愛宕の29分古本のクロスから池田が決めて再び2点差とする。後半に入っても両チームとも相手ゴールを脅かすスリリングな展開となる。コンサは伊藤を中心に攻撃をしかける。愛宕は、中田が中盤をリードし、池田がからんで前線の古本が裏をねらう。46分愛宕はPKを得るがGK長田がビッグセーブ。64分愛宕は中田が中盤のドリブルから古本が左足で1点差に詰め寄る。その後も何度もチャンスを迎えるが決めきれず、コンサが勝利。この結果永山のブロックカプス残留が決まった。





平成27年9月26日発行

2年連続で宗谷地区がV。稚内南の独走で幕を閉じる。

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、稚内南が12節に優勝を決めたように圧倒的な強さを発揮しました。また、昨年度の枝幸に続いて、2年連続で宗谷地区のチームが優勝を飾りました。



圧倒的な強さで初優勝を飾った稚内市立稚内南中学校

	稚内南	緑が丘	枝幸	永山	愛宕	啓北	コンサ	北門	試合数	勝	分	敗	勝点	得点	失点	得失差
稚内南		●1-3	○4-1	○5-2	○5-1	○5-0	△3-3	○3-1	14	11	2	1	35	55	20	35
緑が丘	○3-1		○2-1	●2-4	●2-3	○8-4	○1-0	○3-0	14	10	0	4	30	46	30	16
枝幸	●2-4	●1-5		○3-2	○4-2	○3-2	○6-0	○6-2	14	8	2	4	26	32	20	12
永山	●1-4	●1-2	△1-1		●0-1	△1-1	○3-1	○4-1	14	6	2	6	20	32	35	-3
愛宕	●1-4	○5-1	○6-2	○2-1		○3-1	○2-0	○2-0	14	6	2	6	20	42	38	4
啓北	●2-5	○4-2	△1-1	○2-0	●3-4		○5-1	○5-1	14	5	2	7	17	40	39	1
コン	△2-2	●2-3	●2-6	●2-8	●2-4	○5-0	○5-1		14	2	2	10	8	21	44	-23
北門	●1-5	○3-2	○1-0	●0-2	○2-1	△2-2	○2-0	●0-1	14	2	2	10	8	21	44	-23
	●0-7	●2-4	●1-2	○8-2	△3-3	●3-4	○4-1	●2-3	14	6	2	6	20	42	38	4
	●0-5	●4-8	△1-1	○4-3	●1-2	○2-1	○3-0	○1-0	14	5	2	7	17	40	39	1
	●1-4	●2-3	●1-3	○4-2	△3-3	●3-4	○11-0	○3-2	14	2	0	12	6	11	53	-42
	△3-3	●0-1	●1-3	●1-5	△2-2	●1-2	●0-1		14	2	2	10	8	21	44	-23
	●3-5	●0-6	●0-2	●0-5	○4-3	○4-3	●2-3		14	2	0	12	6	11	53	-42
	●1-3	●0-3	●1-4	●1-5	●0-2	●0-3	○1-0		14	2	0	12	6	11	53	-42
	●0-3	●2-6	●0-2	●1-5	●1-4	●0-11	○3-2		14	2	0	12	6	11	53	-42

大会の記録

優勝 稚内市立稚内南中学校
第2位 旭川市立緑が丘中学校
第3位 枝幸町立枝幸中学校

得点王 日詰 雄貴 (稚内南中学校3年) 21点

ベストイレブン

GK 戸田 朝日 (枝幸中学校3年)
DF 田村 廉太 (緑が丘中学校3年)
DF 白取 大誠 (枝幸中学校3年)
DF 高木 直樹 (稚内南中学校3年)
MF 西川 知広 (緑が丘中学校3年)
MF 大江 惇一郎 (稚内南中学校3年)
MF 蝦名 諒磨 (稚内南中学校3年)
MF 藤原 洸太 (啓北中学校3年)
FW 日詰 雄貴 (稚内南中学校3年)
FW 布施 悟 (永山中学校3年)
FW 小野寺一真 (稚内南中学校3年)

優秀選手

GK 佐藤 成也 (稚内南中学校3年)
GK 松尾 麻陽 (北門中学校2年)
DF 風上 竜大 (緑が丘中学校3年)
DF 谷島 時夫 (永山中学校3年)
DF 喜多 俊介 (コンサドーレ旭川2年)
DF 窪田 陸人 (愛宕中学校3年)
DF 小野寺 剣心 (緑が丘中学校2年)
DF 工藤 駿介 (永山中学校3年)
MF 高橋 康平 (愛宕中学校2年)
MF 鈴木 新大 (稚内南中学校3年)
MF 横内 竣 (枝幸中学校3年)
MF 川勝 由羽 (永山中学校3年)
MF 池田 真 (愛宕中学校3年)
MF 淵端 広翼 (緑が丘中学校3年)
MF 池田 昌平 (枝幸中学校3年)
FW 中田 珠偉 (愛宕中学校3年)
FW 樋口 悠翔 (枝幸中学校3年)
FW 光田 陸 (永山中学校3年)
FW 三好 琉聖 (緑が丘中学校3年)
FW 工藤 優斗 (啓北中学校3年)
FW 細川 瑛人 (啓北中学校3年)
FW 坂本 新 (稚内南中学校3年)

得点ランキング

- 日詰 雄貴 (稚内南中学校3年) 21点
- 西川 知広 (緑が丘中学校3年) 16点
- 布施 悟 (永山中学校3年) 15点
- 池田 昌平 (枝幸中学校3年) 11点
- 細川 瑛人 (愛宕中学校2年)
- 古本 玲士 (愛宕中学校2年)
- 小野寺一真 (稚内南中学校3年) 9点
- 坂本 新 (稚内南中学校3年)
- 川勝 由羽 (永山中学校3年)
- 藤原 洸太 (啓北中学校3年)
- 長谷川 瑛 (緑が丘中学校2年) 8点
- 蝦名 諒磨 (稚内南中学校3年) 7点
- 工藤 優斗 (啓北中学校3年)
- 樋口 悠翔 (枝幸中学校3年) 6点
- 横内 竣 (枝幸中学校3年)
- 三好 琉聖 (緑が丘中学校3年)
- 中田 珠偉 (愛宕中学校3年)
- 伊藤 理夢 (コンサドーレ旭川2年) 5点
- 村田 良平 (緑が丘中学校3年)
- 小建 雄平 (愛宕中学校3年)
- 水正 駆 (北門中学校2年) 4点
- 松澤 成 (コンサドーレ旭川2年)
- 江良 唯人 (コンサドーレ旭川2年)
- 島森 琉空 (永山中学校2年)
- 金子 翔馬 (啓北中学校2年)
- 高橋 門ノ丞 (枝幸中学校3年) 3点
- 谷 彪河 (コンサドーレ旭川2年)
- 風上 竜大 (緑が丘中学校3年)
- 鈴木 新大 (稚内南中学校3年)
- 光田 陸 (永山中学校3年)
- 関口 翔平 (永山中学校3年)
- 吉田 直人 (永山中学校2年)
- 小林 龍斗 (啓北中学校3年)
- 池田 真 (愛宕中学校3年)
- 能澤 輝樹 (枝幸中学校3年) 2点
- 三浦 大生 (北門中学校2年)
- 山内 裕也 (コンサドーレ旭川2年)
- 田村 廉太 (緑が丘中学校3年)
- 岡村 凌希 (緑が丘中学校3年)
- 堀 駿太 (緑が丘中学校2年)
- 大江 惇一郎 (稚内南中学校3年)
- 中村 龍野輔 (稚内南中学校2年)
- 須合 祐太 (永山中学校3年)
- 平野 友規 (啓北中学校3年)
- 上野 圭嵐 (啓北中学校2年)
- 中里 聡太 (啓北中学校2年)
- 遠藤 凌太 (愛宕中学校3年)
- 高橋 康平 (愛宕中学校2年)
- 森川 知真 (愛宕中学校3年)





平成27年9月26日発行

上富良野、忠和が1位突破を決める！

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月5日に第12節が行われました。上富良野は富原運動公園で明星と対戦。松田の先制点を皮切りに5得点で圧倒！グループ1位を決めました。また、花咲球技場で美深と対戦した忠和も澤出、大浪の2得点などで快勝し、同じく1位を決めました。

9月5日（土）上富良野富原運動公園

D1 B 上富良野5-0（1-0）明星

得点者 松田（11分）、増子（35分）、藤澤（40分）、遠藤（50分）、江嶋（52分）（上）

上富良野 GK 岸田 DF 増子、内田、藤澤、湯場 MF 遠藤、松田（會田）、江嶋（岸田）、山口、岡澤（近藤） FW 長島

明星 GK 東海林 DF 酒井（那須）、村上、土田 MF 狩野、米盛、北野、小林、氣田（鈴木）、佐藤（竹中） FW 山崎

D1 A 富良野西5-0（3-0）東神楽

得点者 仁科尊（4分）、明神（10分）、斉藤（11分、55分、59分）（富）

富良野西 GK 鈴木 DF 河内、日下、前田、菊池 MF 明神（上野）、斉藤、西川、澤田（小嶋）、仁科祐 FW 仁科尊（佐々木）

東神楽 GK 村上（大澤） DF 濱野（成田）、伊藤、藤原（田中）、森川 MF 江良、脇神（富田）、高田（齋藤）、須見（梶）、掛橋 FW 大関

名寄健康の森

D2 E 士別南3-2（2-2）六合

得点者 木嶋（1分）、大坊（18分、57分）（士）富樫（5分）、白籬（24分）（六）

士別南 GK 新見 DF 浅利、山口、鈴木、二宮 MF 今井、工藤、平塚 FW 法邑、木嶋、大坊

六合 GK 浅田 DF 本田、深沢（森脇）、加賀谷、稲毛 MF 滝口、小鷲、安栗（宮前、高田、坂田）、渡辺 FW 富樫、白籬

花咲球技場

D2 D 北門2nd 2-0（1-0）春光台

得点者 堀本（17分）、原涼（58分）（北）

北門2nd GK 瀧田 DF 本間、原悠、岡、白川 MF 原涼、高橋、荒瀬、埴生 FW 堀本、鈴木

春光台 GK 岩渕 DF 小野寺、松浦、金内、梅村 MF 斉藤（水本）、長谷川（小林）、岩本、高野、土井 FW 渋谷（曲渕）

D1 A 忠和6-0（1-0）美深

得点者 竹馬（29分）、中西輝（39分）、澤出（50分、53分）、大浪（56分、60分+0分）（忠）

忠和 GK 宇野 DF 今野（沢田）、石坂（設楽）、中西堅（前田）、大西泰 MF 中井（大西勇）、南向（佐藤）、中西輝、大浪、棚橋（澤出）

FW 竹馬（山崎）

美深 GK 橋田 DF 坂井、杉本、芳賀、遠藤、森広 MF 高橋（元岡）、丸山優、中山、樋口 FW 島田

D2 C 増毛9-0（4-0）光陽

得点者 川井（25分、28分）、佐藤陸（27分）、桂（21分、37分、46分）、斉藤（51分、52分）、石田（55分）（増）

増毛 GK 赤塚 DF 原田（三鹿）、藤丸、小笠原、川井 MF 石田、佐藤陸、佐藤匠、清野 FW 桂、齊藤

光陽 GK 丹羽 DF 下村、松本、安原、北村 MF 羽賀（佐藤）、鈴木、田窪、福谷、

阪上 FW 中川（佐藤）、後藤

D2 C 中央12-1（7-0）中富良野2nd

得点者 吉村（2分）、原田（6分、12分、15分、20分、26分）、清井（24分）、金山（32分、46分）、O・G（34分）、石和（37分、47分）（中）

奥山（60分+1分）（中）

中央 GK 風間（伊藤） DF 里、岡田、百貫（森）、中家 MF 石和（吉村惟）、原田（宮越）、吉村俊（阿部）、和田（三浦）、高原（金山）

FW 清井綾（川田）

中富良野 GK 岩浪 DF 村岡、武島、羽生、角野、瀧田 MF 水上（矢原）、荒崎、荒井、山田航 FW 奥山

第12節第1日は9月5日に花咲球技場など3会場で7試合が行われました。花咲球技場の第1試合では北門2ndが3位の春光台と対戦しました。両チームとも丁寧にパスをつなぎチャンスがうかがいでしたが、北門2ndは17分高い位置でボールを奪うとそのままショートカウンターから堀本が抜け出しGKの頭上を越すシュートを決めて先制します。さらに58分位は原涼がダメ押しのゴールを決め2対0で勝ちました。忠和は29分に竹馬が先制点を奪うと、39分には中西輝が追加点。50分、53分澤出、56分、60分と大浪と加点し6対0で美深に快勝し13連勝、1位でグループを通過しました。増毛は25分に川井がPKを決め先制点を奪います。27分にはゴール前のワンツーから佐藤陸が2点目をあげます。その後も着々と加点し9対0で大勝。首位の東陽を追走しています。中央は2分には吉村が先制点を奪うと、6分には原田が2点目。その後も原田の5得点などで12点の大量得点。中富良野2ndを破りました。

上富良野富原運動公園の第1試合は上富良野と明星が対戦しました。首位を走る上富良野はこの日も好調。11分に中央を松田がドリブル突破し先制点をあげると、35分には増子が豪快なミドルシュートで追加点。40分には松田のCKから藤澤が頭で3点目。その後も2点を追加して5対0で快勝。グループの1位通過を決めました。富良野西は4分に仁科尊が先制点を奪うと、10分には明神が追加点。その後斉藤がハットトリックを完成させ5対0で東神楽に快勝しました。

名寄健康の森での士別南と六合は1分工藤のスループスを受けた木嶋が先制点を決めます。六合は5分富樫が相手のパスをカットして同点とします。士別南は18分再び工藤のスループスから大坊が決めて勝ち越します。しかし六合は24分白籬が再び同点に追いつくシュートを決めます。決着がついたのは57分法邑のラストパスから大坊が決勝点を奪い3対2で競り勝ち初白星をあげました。

第6回旭川地区サテライトリーグ

8月22日 広陵中学校

名寄東3-1（1-1）広陵

石井（16分、36分）、三上（43分）（名）浅田（4分）（広）

花咲球技場

附属3-0（3-0）北星林（15分）、佐藤（22分）、平井（28分）（附）

8月23日 士別中学校

永山2-1（1-0）名寄東 島森（24分、43分）（永）日下（44分）（名）

花咲球技場

附属7-0（7-0）留萌

佐藤（2分、11分、17分）、田川綾（7分、10分、24分）、林（9分）（附）

8月29日 花咲球技場

啓北3-0（3-0）明星 中里（12分）、上野（13分）、菅原（24分）（啓）

神楽5-1（1-0）北門

伊藤（5分）、大曾根（27分）、菅野（32分）、川田（35分、46分）（神）

リテック（45分）（北）

コンサフィールド

永山南1-1（0-1）東明 横山（3分）（永）吉岡（東）

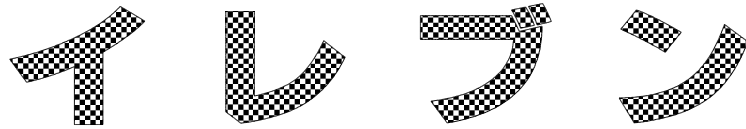
8月30日 花咲球技場

啓北2-0（0-0）忠和 菅原（41分）、田澤（46分）（忠） [警] 石田（忠）

東陽1-1（0-0）附属 柳川（32分）（東）佐藤（34分）（附）

東光スポーツ公園

明星0-0（0-0）北門



平成27年9月26日発行

東陽、美瑛がグループ首位を死守する。

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月6日に第12節の残り試合が行われました。D2では、1位を走る東陽と美瑛がそろって勝ち、グループ首位の座を守りました。D1では、永山南が広陵に快勝し、2位を守りました。

9月6日(日) 永山中学校

D2 D TRAM 4-0 (1-0) J-ELM 永山

得点者 神田 (20分), 根岸 (31分), 浅野 (37分), 大島 (41分) (T)

TRAM GK 篠永 DF 浅野, 尾形, 亀山, 辻 (中野), 寺島 MF 大島, 高島, 根岸
FW 押方, 神田

J-ELM GK 伊勢 (工藤) DF 古田嶋, 福田, 山川, 須合 (菅原) MF 石坂 (宮崎),
江藤 (浅田), 荒井, 白鳥 FW 斉藤, 中村

D1 A 東 光 3-1 (1-1) 緑が丘 ST

得点者 加藤 (1分, 53分), 町田 (51分) (東) 清水 (10分) (緑)

警告 町田 (東)

東 光 GK 寺田 (山田) DF 四宮, 佐藤, 松田, 中右 MF 駒井, 奈良 (齋藤, 武田),
町田, 工藤, 地引脩 FW 加藤

緑が丘 ST LG K 佐藤逸 DF 山田, 遠藤 (大田), 山本, 勝山 MF 水野 (藤田),
藤原 (森), 石黒, 本田, 清水 FW 宮下 (嶋中)

D2 E F-SOL 永山 3-0 (2-0) 士 別

得点者 竹中 (24分), 鈴木 (26分), 藤森 (54分) (F)

警告 藤原 (士)

F-SOL GK 吉田 DF 藪内, 工藤, 秋山 (富宅), 遠藤 MF 鈴木, 藤田翔 (齋藤),
藤田大, 末永 (藤森), 島森 (小原) FW 竹中

士 別 GK 峯垣 DF 永峯, 泉田元, 弓場, 泉田隼 MF 藤原, 谷, 柴崎流, 柳瀬
FW 中田 (武田), 柴崎真

D2 E 緑が丘 3rd 3-1 (0-1) 士 別南

得点者 堀脩 (32分, 35分, 50分) (緑) 平塚 (27分) (士)

緑が丘 3rd GK 武藤 (吉田) DF 森井, 沼倉, 本郷, 安部 (山下) MF 桜田,
曾山 (久野), 萬藤 (熊澤), 北嶋 (星) FW 堀 (大西), 西田

士 別南 GK 山口 DF 浅利, 新見, 鈴木, 二宮 MF 今井, 工藤, 平塚
FW 法邑, 木嶋, 大坊

花咲球技場

D1 B 永山南 3-1 (2-0) 広 陵

得点者 定岡 (22分, 23分), 野原 (44分) (永) 木谷 (53分) (広)

永山南 GK 中田 DF 高橋直, 須藤, 小森 (谷), 大平 MF 定岡, 伊藤,
高橋翼 (柿崎) FW 鷺見, 野原, 高谷 (石川, 林)

広 陵 GK 杉本 DF 大友, 黒川, 吉田 (佐藤) MF 坂本, 木谷, 栗原, 田中, 柿木
FW 千田 (角), 平田 (高橋)

D1 B 北 星 4-0 (2-0) 神 楽

得点者 佐々木 (3分), 高島 (16分, 43分, 49分) (北)

北 星 GK 軽部 (林) DF 金尾, 金平 (久保), 前川, 小西 (山本)

MF 神山 (角井), 向井 (三浦), 高島, 藤谷 FW 大瀧, 佐々木 (八幡)

神 楽 GK 栢木海 DF 佐藤旬, 佐藤尚, 高橋, 栢木大 MF 田崎, 花海, 松浦,
伊藤 (山本) FW 菅野, 川田

D2 C 東 陽 8-1 (6-0) 愛宕2nd

得点者 後口 (7分, 12分, 13分, 22分, 38分, 55分), 0・G (9分),

松原 (16分) (東) 藤井 (35分) (愛)

東 陽 GK 今 DF 近藤, 金山 (石崎), 山西, 本庄 (三浦) MF 平山 (高橋),
平沢 (遠藤), 幸田, 眞鍋 (柳川) FW 後口, 松原 (吉田)

愛宕2nd GK 高木悠 (大久保) DF 斉藤, 谷口, 高木虎 (津田),
浅野 (竹内, 菅野, 坂田) MF 石若, 野坂, 有持優 (野村), 藤井, 菅原
FW 佐藤 (阿部)

D2 D 美 瑛 2-0 (1-0) 鷹 栖

得点者 野原 (1分), 渡邊 (60分+0分) (美)

美 瑛 GK 寺崎 DF 佐藤, 大谷, 渡邊, 武田 MF 野原, 畑山, 山田, 千脇尚
FW 保田, 戸舘 (大波)

鷹 栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川, 長谷部 MF 斉藤, 本城, 松尾, 加賀
FW 楠本, 濱坂

D2 D 中富良野 3-1 (2-1) 神 居

得点者 吉田 (14分, 52分), 植田 (20分) (中) 片岡 (29分) (神)

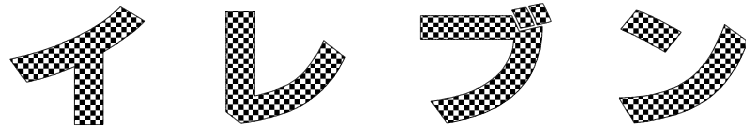
中富良野 GK 掛田 DF 藤原, 山中, 森田, 奈良岡 MF 吉田, 小松田, 植田
FW 金谷, 八景, 原田

神 居 GK 佐藤 DF 野田, 五林, 浅窪, 米盛 MF 神田, 片岡, 鈴木, 神山
FW 三浦光, 天野 (森)

第12節第2日は永山中学校、花咲球技場を会場に5試合が行われました。花咲球技場の第1試合は永山南と広陵が対戦しました。細かなパスワークから優勢に進める永山南は、22分定岡が先制点を奪うと、23分再び定岡が追加点をあげます。44分にも野原が加点した永山南は広陵の反撃を木谷の1点に抑え、勝ち点28とし、2位の座を守りました。神楽と対戦した神楽は、3分北星佐々木がドリブルからGKまでかわして先制点を奪います。16分には大瀧にアシストから高島が追加点をあげると、43分、49分にも高島が得点しハットトリックを完成。4対0で神楽に快勝し、ディビジョン1残留に向け大きな勝ち点3を獲得しました。D2グループCで首位を走る東陽は、愛宕2ndに対し、開始7分後口が先制点を奪います。9分にも0・Gで追加点をあげた東陽は、その後またも後口が大爆発。この日もダブルハットトリックを決める活躍を見せ、1位に実質的にあと勝ち点3としました。グループDで首位の美瑛は、1分ゴール前の密集から野原が決めて先制すると、追加タイムに渡邊がダメ押しのゴールを決め2対0で鷹栖を破り首位を守りました。その美瑛を追走する中富良野は神居と対戦しました。14分CKからのヘディングで吉田が先制シュートを決めると、20分にはFKから植田が追加点を奪います。神居も29分片岡が1点を返しますが、52分吉田が駄目を押すゴールをあげ勝ち点3をあげました。



永山中学校第1試合はTRAMがJ-ELM永山が対戦しました。丁寧パスをつないで攻撃するTRAMは、尾形、神田のボールキープから押方がチャンスを狙います。20分押方のドリブルから神田が先制点を奪うと、31分には根岸がミドルシュートを決めて追加点。その後も浅野、大嶋と加点し4対0で快勝しました。東光は開始1分工藤の縦パスに反応した加藤が見事なダイレクトシュートを決めて先制します。緑が丘サテライトも10分、相手のミスをつき清水が同点シュートを決めます。その後、東光は町田を軸に佐藤、加藤、緑が丘サテライトは宮下が好シュートを放ちますが得点には至らず試合は終盤に移ります。51分東光は工藤のラストパスから町田が右足で狙いすまして右隅に勝ち越し点をあげると、53分には加藤がダメ押しの3点目を奪い3対1で緑が丘サテライトを振り切りました。士別と対戦したF-SOLDIER永山は、前半士別藤原、柴崎真らの攻撃に苦しみます。しかし、藪内、工藤らの献身的な守備で対応すると、徐々にペースを握り、島森からのスルーパスからチャンスをつかみます。24分藤田大からのセンターリングに竹中が合わせて先制すると、26分には遠藤のFKから最後は鈴木が詰めて追加点。54分には藤森がドリブルで相手DFをかわして3対0とするゴールをあげ、勝ち点3をあげました。緑が丘3rdは櫻田、西田を軸に半チャンスを作る緑が丘3rdですが、27分士別南は平塚のゴールで先制します。32分緑が丘3rdは、堀が同点シュートを決めると、35分、50分にもゴールを決めハットトリックを完成。3対1で逆転勝ちを収めました。



平成27年9月26日発行

大詰めを迎えた13節。永山南などが上位を守る。

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月12日に第13節が行われました。D1では、準決勝進出を目指す永山南が北星に快勝するなど、上位を守っています。

9月12日（土）東光スポーツ公園

D1 A 東 明 8-0 (4-0) 明 星

得点者 野村 (5分, 26分), 吉岡 (8分, 13分), 藤田 (31分, 49分), 飯田 (44分), 松野 (59分) (東)

東 明 GK 佐藤 (赤石) DF 田中, 浅利 (福本), 栢木, 松本 (塚田) MF 山本, 小林, 野村 (瀬戸), 藤田, 小原 (稻垣, 高尾) FW 吉岡 (飯田, 松野)

明 星 GK 東海林 DF 村上, 土田 (酒井), 及川 MF 鈴木, 竹中, 狩野, 米盛, 北野, 気田 (那須) FW 山崎

D1 B 東 光 6-0 (3-0) 当麻FC

得点者 齋藤 (3分, 24分), 加藤 (16分), 工藤 (31分), 駒井 (41分), 佐藤 (57分) (東)

東 光 GK 金野 (寺田) DF 鳥越 (桜田), 地引崇 (地引脩), 四宮 (中右), 松田 (水野) MF 佐藤, 駒井, 町田, 工藤 FW 加藤 (楠美), 齋藤 (武田)

当麻 FC GK 太田 DF 川口 (薄), 藤原, 水口陸, 水口堅, 高橋樹, 白鳥 (福士) MF 高橋汐, 井上, 奥田 FW 大門

D1 B 広 陵 8-2 (4-0) 神 楽

得点者 木谷 (6分, 41分), 栗原 (8分), 平田 (15分), 田中 (29分, 38分), 黒川 (46分, 48分) (広) 伊藤 (55分), 田崎 (58分) (神)

広 陵 GK 杉本 DF 大友, 黒川, 角 (鹿野), 佐藤 (千田) MF 坂本 (高橋), 木谷, 栗原, 田中, 柿木 FW 平田 (吉田)

神 楽 GK 栢木海 DF 佐藤旬, 佐藤尚, 高橋, 栢木大 (岡崎, 石橋) MF 田崎, 松浦, 大曾根, 伊藤 FW 山本 (中山), 菅野

D1 B 永山南 6-0 (4-0) 北 星

得点者 定岡 (14分, 27分, 42分), 高谷 (15分, 28分), 伊藤 (46分) (永)

永山南 GK 中田 DF 高橋直 (谷), 須藤, 小森 (越田), 大平 (楠田) MF 定岡 (林), 伊藤 (柳谷), 高橋翼 (柿崎) FW 鷺見 (石川), 野原 (秋山), 高谷 (横山)

北 星 GK 軽部 (林) DF 金尾, 金平, 前川, 小西 MF 神山 (久保), 向井 (三浦), 高畠 (岩田), 藤谷 (八幡) FW 大瀧 (杉田), 佐々木

D2 D TRAUM 3-2 (0-1) 神 居

得点者 押方 (32分), 美馬 (46分), 高畠 (50分) (T) 三浦光 (29分, 60分+0分) (神)

TRAUM GK 篠永 DF 浅野 (美馬), 尾形 (和田), 亀山, 寺島, 松本 M 大島, 高畠, 根岸 FW 押方, 神田

神 居 GK 佐藤 DF 神田, 野田, 五林, 浅窪 MF 片岡, 鈴木, 三浦光, 米森 FW 天野, 森 (神山)

東川東部地区公園

D2 E 東 川 11-1 (2-1) 六 合

得点者 山本 (3分, 52分), 山田 (7分, 48分, 57分), 添田 (36分, 54分, 56分), 江添 (41分, 46分), 遠藤 (43分) (東) 白籬 (22分) (六)

東 川 GK 栗林 DF 上家 (遠藤), 石坂, 中野, 寺西 MF 黒川, 添田, 長田, 山本 FW 江添, 山田

六 合 GK 浅田 (森脇) DF 本田, 深沢, 滝口, 稲毛 MF 小畠, 富樫, 安栗 (今城), 渡辺 FW 加賀谷, 白籬

D2 D 春光台 5-4 (1-1) 鷹 栖

得点者 渋谷 (25分), 岩渕 (42分, 49分), 土井 (52分), 高野 (59分) (春) 楠本 (29分, 32分), 濱坂 (32分, 56分) (鷹)

春光台 GK 岩渕 DF 松浦, 金内, 梅村, 小野寺 MF 斉藤 (曲渕), 長谷川 (入田), 土井, 岩本, 高野 FW 渋谷 (小林)

鷹 栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川, 長谷部, 小畑 MF 本城 (高橋), 松尾 (太田), 加賀 (門木) FW 濱坂, 楠本

D2 D 中富良野 4-2 (2-2) J-ELM 永山

得点者 八景 (1分), 山中 (12分), 植田 (54分, 59分) (中) 中村 (2分), 荒井 (16分) (中)

警 告 斉藤 (J)

中富良野 GK 掛田 DF 藤原, 山中, 森田, 奈良岡 MF 吉田, 小松田, 植田 FW 金谷, 原田, 八景

J-ELM GK 伊勢 (工藤) DF 古田嶋, 福田, 村岡, 白鳥 MF 石坂, 荒井, 須合, 佐々木 FW 斉藤, 中村

D2 C 愛宕 2nd 7-0 (4-0) 光 陽

得点者 高木虎 (5分, 27分, 30分), 菅原 (24分, 38分), 鎌田 (44分), 有持 (52分) (愛)

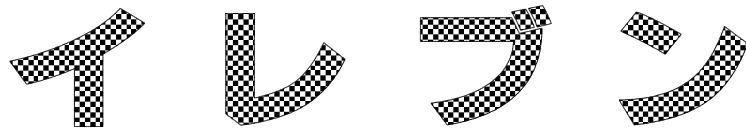
愛宕 2nd GK 津田 DF 斉藤, 石若, 柴田, 谷口 MF 野坂, 有持優, 藤井, 菅原 FW 鎌田, 高木虎

光 陽 GK 丹羽 DF 下村, 松本, 鈴木, 北村 MF 羽賀, 田窪, 福谷, 阪上 FW 中川 (後藤, 佐藤), 秋山

大詰めを迎えた第13節は、9月12日東川東部地区公園と東光スポーツ公園で行われました。東川東部地区公園の第1試合では東川が六合と対戦しました。添田を中心にシンプルにゴールを目指す東川は、3分山本がゴール中央からシュートを決めて先制します。7分には添田のアシストから山田が追加点をあげます。六合も22分白籬が1点を返し、2対1で前半を追えます。後半は東川のゴールラッシュとなります。36分長田からのパスを添田が決めたのを皮切りに、江添、添田が2得点ずつをあげるなどし、後半だけで9点を奪いました。試合は添田のハットトリックなどで東川が11対1で大勝利しました。春光台と鷹栖は点の取り合いとなります。25分春光台は松浦のアシストから渋谷が先制します。鷹栖も29分松尾のパスから楠本が決めて同点とし前半を折り返します。32分鷹栖はFKから濱坂が決めて突き放すとすぐさま楠本が3点目を奪います。しかし、42分春光台は高野のアシストから岩渕が決めて1点を返すと、49分に再び岩渕が決めて同点に追いつきます。土井、濱坂と互いに1点ずつ取り合った59分春光台は高野がミドルシュートを決めて、勝負を決めました。J-ELM永山と対戦した中富良野は1分八景が先制点を奪います。しかしJ-ELMは2分にすぐさま中村が同点シュートを決めます。12分中富良野は山中の30mのロングシュートが決まり再びリードを奪いますが、J-ELMは16分荒井のCKが直接ゴールインし同点に追いつきます。試合はそのまま両チーム得点できず終盤に差し掛かりましたが、54分、59分と中富良野植田が連続得点し4対2の勝利。暫定で首位に出ました。愛宕2ndは5分に鎌田の落としたボールを高木虎が決めて先制すると、24分には菅原がGKとの1対1を決めて追加点を奪います。その後も攻撃の手を緩めない愛宕2ndは27分、30分と高木虎が得点しハットトリックを完成するなど大量7点を奪って光陽に快勝しました。



東光スポーツ公園での東光と当麻FCは、3分東光が鳥越のパスを受けた齋藤が先制点を決めます。16分に加藤のPKで追加点を奪った東光は24分加藤のアシストから再び齋藤が得点します。後半にも3点を奪った東光が6対0で快勝しました。東明は5分に野村のゴールをスタートとし、8分、13分には吉岡が2得点。その後も攻撃の手を緩めなかった東明は、8点を奪って明星に圧勝しました。Bグループ2位の永山南は北星と対戦。14分に鷺見のアシストから定岡が先制します。その後も鷺見が大活躍、4アシストで得点を演出。定岡がハットトリック、高谷の2得点2位の座をキープしました。プレーオフ圏内を争うTRAUMと神居は29分神居三浦光が右サイドをスピードに乗ってドリブル突破し先制します。しかし、押方、神田のFWを中心に攻撃するTRAUMは、高畠、尾形のサポートもよく32分には押方が同点シュートを決めます。46分には美馬が逆転ゴールをあげると、50分高畠のFKでダメを押したTRAUMが神居の反撃を三浦光の1点に抑え3対2の勝利。4位以内を決めました。広陵は6分に田中のパスから木谷が神楽ゴールを破ると、その後次々と加点。田中が2得点2アシスト、木谷が2得点4アシストの活躍を見せ8対2で神楽に圧勝しました。



平成27年9月26日発行

上位対戦を制し、増毛、春光台が浮上！ 平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月13日に第13節の残り試合が行われました。D2では、増毛が首位東陽と対戦。佐藤陸の2得点で、東陽を破り首位に躍り出ました。春光台は3分の斉藤の先制点を皮切りに、大量7点を奪って美瑛に大勝。2位に浮上しました。

9月13日(日) 花咲球技場

D2 D 春光台 7-0 (1-0) 美瑛

得点者 斉藤 (3分), 高野 (31分), 岩本 (33分), 小野寺 (35分, 45分), 土井 (39分), 金内 (47分) (春)

春光台 GK 岩淵 DF 小野寺, 松浦, 金内, 梅村 MF 斉藤, 長谷川 (水本), 岩本, 高野, 土井 FW 渋谷 (曲淵)

美瑛 GK 寺崎 DF 佐藤, 渡邊, 戸舘 MF 野原, 大波, 畑山, 山田, 板山, 千脇尚 FW 保田

D2 E 神居東 3-1 (2-1) 六合

得点者 佐々木 (21分, 24分, 40分) (神) 今城 (8分) (六)

警告 斉藤 (神)

神居東 GK 萌出 (鷲尾) DF 畑中, 篠原 (野矢), 斉藤 MF 小山内, 堀, 小山, 水内 FW 安井, 澤田 (大平), 大西 (佐々木)

六合 GK 森脇 (浅田) DF 本田, 深沢, 滝口, 稲毛 MF 小嶋, 渡辺, 坂田 (安栗), 今城 FW 白簾, 山下 (加賀谷)

D2 C 増毛 2-1 (1-0) 東陽

得点者 佐藤陸 (25分, 46分) (増) 後口 (50分) (東)

東陽 GK 近藤 DF 平山, 橋本, 山西, 平松 (金山) MF 眞鍋, 幸田, 平沢, 本庄 FW 松原 (大友), 後口

増毛 GK 赤塚 DF 原田, 藤丸, 川井, 佐藤匠 (太田) MF 石田, 桂, 佐藤陸, 清野 FW 齊藤, 三鹿 (小笠原)

東川東部地区公園

D2 E 東川 2-0 (1-0) F-SOLDIER 永山

得点者 江添 (25分), 上家 (57分) (東)

東川 GK 栗林 DF 遠藤, 石坂, 中野, 寺西 MF 上家, 黒川, 添田, 山本 FW 山田, 江添

F-SOL GK 成田 DF 藪内, 工藤, 秋山, 小原 MF 藤森, 山本, 藤田大, 末永, 鈴木 FW 竹中

D1 A 附属 2-2 (2-1) 緑が丘 ST

得点者 牧野 (4分, 6分) (附) 宮下 (29分), 藤原 (42分) (緑)

附属 GK 稲尾 (込山) DF 平井, 飯田, 長岡高野 MF 海谷, 古高, 牧野, 田川 (青島) FW 林, 佐藤

緑が丘 STL GK 佐藤逸 DF 山田, 遠藤, 山本, 勝山 MF 水野, 藤原, 石黒, 本田, 清水 (大田) FW 宮下

D2 D 北門2nd 3-0 (1-0) 鷹栖

得点者 荒瀬 (22分, 58分), 原涼 (43分) (北)

北門2nd GK 加藤 (鎌本) DF 原悠, 本間 (金山, 溝口), 瀧田, 宮武 (石川) MF 高橋, 大島, 荒瀬, 丸山 FW 原涼, 堀本

鷹栖 GK 清原 DF 鈴木, 本城, 藤川 (加賀), 長谷部 MF 西田, 相内, 斉藤, 松尾 (太田, 門木) FW 濱坂, 楠本

留萌浜中運動公園

D2 C 留萌 3-2 (1-0) 中富良野2nd

得点者 伊藤 (7分, 36分), 武藤 (58分) (留) 奥山 (43分), 瀬田 (58分) (中)

留萌 GK 畠山 DF 工藤 (中野), 菅原, 田谷, 成田 MF 原田 (大西), 武藤, 宇治, 北川 FW 伊藤, 佐賀 (鈴木)

中富2nd GK 岩浪 DF 武島 (原島), 羽生 (角野), 瀬田, 山田航 MF 村上, 荒崎, 荒井, 河地 FW 奥山, 水上 (山田大, 安部)

D2 C 中央 5-1 (2-0) 港南

得点者 原田 (13分), 和田 (18分, 32分), 森 (43分, 56分) (中) 横山 (50分) (港) 警告 岡田 (中)

中央 GK 風間 (伊藤) DF 里 (阿部), 岡田, 百貫 (三浦), 中家 MF 石和, 吉村俊 (金山), 和田, 高原 (森) FW 原田 (吉村惟), 清井綾 (宮越, 青木)

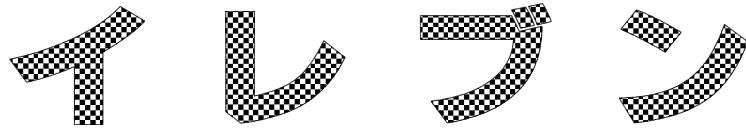
港南 GK 祐川 DF 笹森亜, 落田, 寺山 MF 横山, 塚本, 宮沢, 佐藤, 竹谷, 石塚 FW 木村

第13節第2日は朝から雨が降る中、東川東部地区公園など3会場で行われました。留萌浜中運動公園での第1試合は留萌と中富良野2ndが対戦しました。工藤、原田を中心に右サイドから崩しにかかる留萌は、7分北川が折り返したボールを伊藤が合わせて先制します。36分にはペナルティエリア内で相手ボールを奪った伊藤が再びミドルシュートを決めて2対0とします。しかし中富良野2ndは、43分山田大のスルーパスから畠山がミドルシュートを決めると、49分には瀬田がドリブルから同点シュートを決めます。しかし留萌は58分武藤が決勝点となるミドルシュートを決め3対2の勝利をあげました。第2試合、中央は13分高原のクロスから原田が先制点を奪います。18分には原田のアシストから和田が追加点をあげる、32分には再び和田が抜け出して3点目を奪います。その後森が2得点をあげた中央が港南の反撃を横山の1点に抑えて5対1で勝ちました。

朝の段階では、一面水が浮いていたコンディションの中、花咲球技場の第1試合は美瑛と春光台の上位対戦となりました。開始3分に春光台は斉藤が左サイドを駆け上がり先制点を奪います。前半は1対0の折り返しで終わりましたが、後半春光台の攻撃が爆発します。31分高野がゴール前のこぼれ球を決めると、33分には岩本がPKを決め3対0とします。その後も4点を追加した春光台は、圧勝し2位に浮上しました。グループEで上位を争う神居東は、8分に六号今城に先制点を奪われますが、21分CKから佐々木がボレーで決めて同点とすると、24分、40分と佐々木がハットトリックを完成させ3対1で勝ちました。グループCの天王山となる増毛と東陽は、25分増毛佐藤陸がゴール前の混戦をつめて先制します。46分にも同じような型から佐藤陸が2点目を奪います。50分東陽も後口が1点を返しますがここまで。同勝ち点ながら当該チームの成績で増毛が独走していた東陽をついにとらえ、首位に躍り出ました。

東川東部地区公園の東川とF-SOLDIER永山は、藤森、山本を中心にコンパクトに守備をするF-SOLが前半は優勢に試合を進めます。しかし、東川は添田を中心に江添、遠藤がリズムをつかみだします。26分には遠藤のパスから江添が先制点を奪います。さらに57分にはゴール前のこぼれ球を上家が押し込んで振り切った東川が暫定ながら2位の座をキープしています。附属は海谷、古高を中心に中盤を支配し、右サイド牧野の突破から再三チャンスをつかみます。4分には海谷のスルーパスから牧野が抜け出し先制点を奪います。さらに6分には古高のアシストから牧野が2点目を決めます。緑が丘サテライトも藤原を起点に宮下のスピードを生かした攻撃を見せ、29分には清水のパスから宮下が得点します。そして43分本田がからんで最後は清水が倒されて得たPKを藤原が決めて同点に追いつき、ドローに持ち込みました。北門2ndは、22分荒瀬が先制点を奪うと、43分には原涼が加点します。最後は58分に荒瀬がとどめを刺すゴールを決めて3対0で鷹栖に快勝。4勝目をあげました。





平成27年9月26日発行

D1永山南, D2春光台, 東川が2位で全日程を終える。

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月19日に最終節が行われました。D1では、永山南が神楽に大量12点を奪って大勝し2位で準決勝進出を決めました。その他D2では、春光台と東川が2位で地区カブスチャレンジリーグ進出を決めました。

9月19日(土) 土別中学校

D2 E 東川 3-2 (2-0) 土別

得点者 栗林 (25分, 27分), 江添 (41分) (東) 藤原 (33分, 52分) (東)
東川 GK阿部 DF山田萌 (柏倉), 石坂, 中野, 西潟 MF山田陸, 添田, 石澤,
山本 FW江添, 栗林
土別 GK峯垣 DF永峯, 泉田元, 弓場 (武田), 泉田隼 MF藤原, 柴崎真, 柴崎流,
柳瀬 FW谷, 中田

名寄健康の森

D2 E 名寄SC 8-1 (6-0) 神居東

得点者 佐藤陸 (2分, 15分, 54分), 赤川 (3分), 武田 (16分, 60分+0分),
小川 (20分, 23分) (名) 佐々木 (50分) (神)

警告 平間 (名)

名寄SC GK伊東 DF平間, 石谷, 木村, 三浦 (大原) MF佐藤陸, 田邊, 久末
FW武田, 小川, 赤川 (岩浅)

神居東 GK鷺尾 DF畑中, 松田, 野矢 MF小山内 (澤田), 堀, 小山, 大平, 斉藤
FW安井, 佐々木

D1 A 美深 1-0 (1-0) 東神楽

得点者 丸山優 (1分) (美)
美深 GK橋田 DF杉本, 芳賀, 遠藤, 森広 MF丸山優, 中山, 河合, 元岡, 樋口
FW高橋
東神楽 GK大澤 (成田) DF伊藤, 藤原, 村上 (濱野), 鈴木 (梶優, 森川)
MF江良, 高田, 富田 (脇神), 梶恵 (須見), 沼澤 (掛橋) FW大関 (田中)

花咲球技場

D1 B 永山南 12-0 (6-0) 神楽

得点者 野原 (0分), 鷺見 (10分, 13分, 34分, 48分), 定岡 (12分, 17分, 40分,
42分), 高橋翼 (25分, 45分), 高谷 (35分) (永)

永山南 GK中田 DF高橋直 (横山), 須藤, 小森 (越田), 大平 (柳谷)
MF定岡 (楠田), 伊藤 (秋山), 高橋翼 (柿崎) FW鷺見 (堀井),
野原 (石川), 高谷 (林)

神楽 GK栢木海 DF佐藤旬, 岡崎 (栢木大), 佐藤尚, 高橋 MF田崎, 花海, 山本,
松浦 FW菅野, 川田 (木下)

D2 D 神居 3-3 (1-3) 春光台

得点者 三浦光 (0分), 米盛 (38分, 46分) (神) 岩本 (7分), 土井 (18分, 23分) (春)
春光台 GK小林 DF小野寺, 松浦, 斎藤, 金内 MF山崎, 長谷川, 角井, 岩本
FW土井, 渋谷

神居 GK佐藤 DF野田, 五林, 浅窪, 鳥井 MF神田, 片岡, 鈴木, 神山
FW三浦光, 天野 (米森, 森)

D2 D 美瑛 1-1 (1-0) 北門2nd

得点者 保田 (22分) (美) 堀本 (59分) (北)
美瑛 GK寺崎 DF佐藤, 渡邊, 板山, 武田, 佐野 MF野原 (戸館), 大浪, 山田,

千脇尚 FW保田
北門2nd GK加藤 (鈴木) DF本間, 原悠, 宮武 (白川), 岡 MF高橋,
大島 (埴生), 荒瀬, 瀧田 FW堀本, 原涼

D2 E F-SOL 永山 6-0 (3-0) 緑が丘3rd

得点者 鈴木 (2分, 26分), 竹中 (9分), 藪内 (37分), 藤田大 (48分),
藤田翔 (50分) (F)

F-SOL GK成田 DF藪内, 工藤, 秋山, 遠藤 MF藤森, 藤田大, 山本, 藤田翔, 鈴木
FW竹中 (富宅, 小原)

緑が丘3rd GK武藤 DF森井, 沼倉 (浅野), 山下, 安部 MF桜田 (小松), 曾山,
萬藤, 北嶋 (湊谷) FW堀, 西田

富良野東中学校

D1 B 富良野東 4-0 (2-0) 明星

得点者 山崎 (6分), 野村 (13分, 56分), 山崎 (58分) (富)
富良野東 GK藤原 DF松本, 野村, 小沼, 渡辺 MF大石, 馬場, 山崎, 高田
FW藤井, 西村 (渡部)

明星 GK東海林 DF酒井, 村上, 及川 MF鈴木, 那須 (北野), 竹中, 狩野, 小林
FW米盛 (氣田), 山崎

最終節第1日には9月19日に花咲球技場など4会場で8試合が行われました。花咲球技場の第1試合では永山南が神楽と対戦しました。開始50秒で永山南は野原のゴールで先制します。その後も着々と加点した永山南は、鷺見が3得点3アシスト、定岡が4得点アシスト、高谷が



1得点3アシスト、高橋翼が2得点2アシストと、攻撃的選手の活躍で神楽に12対0で圧勝し、2位でグループBの全日程を終えました。神居と春光台は点の取り合いとなりました。0分神居は三浦光がゴール前の混戦から先制点をあげます。春光台は7分岩本が直接FKを決め同点とすると、18分には岩本のアシストから土井が逆転ゴールを決めます。さらに23分には土井が3点目を奪います。しかし神居は終盤反撃、38分に米盛が1点差とする得点を決めると、46分三浦光が右サイドのドリブルからセンタリング、最後は米盛が合わせ

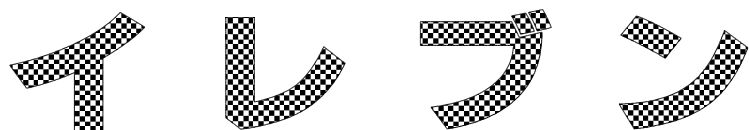
て同点ゴールを決めてドローに持ち込みました。第3試合は勝てば2位以内が決まる美瑛が、22分保田が山田のスルーパスから先制点を決めます。その後一進一退の試合となりますが、美瑛は佐藤が最終ラインで北門の攻撃をストップし終盤を迎えました。59分北門2ndは原悠のセンタリングに堀本が合わせて同点ゴールを奪い、土壇場にドローに持ち込むとともに、D2グループDの中富良野1位、春光台2位が決まりました。F-SOLDIER永山は、開始早々から藤森、山本を中心に中盤を支配し、秋山の左サイドから再三チャンスを作ります。2分右サイドをめぐった藤田大の折り返しを鈴木が合わせて先制すると、9分には藤田大のパスから竹中が追加点。26分には藤田翔、竹中と渡り、最後は鈴木が押し込んで3点目を奪います。後半にも藪内らが加点し6対0で緑が丘3rdに快勝しました。

富良野東会場の富良野東と明星は、ホームの富良野東が優位に試合を進め、6分には西村のパスから山崎が先制点を決めます。13分に野村のFKで加点した富良野東は、終盤にも野村、山崎が加点し4対0で快勝。ディビジョン1残留を決めました。

名寄健康の森の第1試合では名寄SCが神居東と対戦しました。2分に田辺のパスから佐藤陸のゴールで先制した名寄SCは、3分にはあかがわが追加点。15分にも佐藤陸が決めた名寄SCはその後も着々と加点し、8対1で神居東に大勝しました。美深は開始1分の丸山優の決勝点で東神楽を破って6位で全日程を終了しました。

土別中学校で行われた土別と東川は、25分に栗林のPKで先制した東川が、27分に江添のアシストから栗林が加点します。土別も35分藤原が1点を返しますが、41分東川は江添のゴールで2点差とします。52分土別は再び藤原が決めますが反撃もここまで。東川が3対2で土別を振り切り、2位でグループEを終えました。





平成27年9月26日発行

D1 附属が2位で全日程を終える。

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月20日に最終節の残り試合が行われました。D1では、附属が安尾の4得点などで東光に快勝し、準決勝進出を決めました。

9月20日（日）神居東中学校

D2 E 神居東5-0（2-0）緑が丘3rd

得点者 安井（4分、37分、42分）、佐々木（22分、45分）（緑）

神居東 GK 鷲尾 DF 畑中、松田、野矢 MF 堀、小山、大平、澤田、斉藤 FW 安井、佐々木

緑が丘3rd GK 武藤 DF 森井、山下、沼倉（浅野）、安部 MF 桜田（北嶋）、曾山（飯坂）、堀、萬藤 FW 大西（北嶋）、湊谷（安部）

D2 D 中富良野4-1（0-0）TRAUM

得点者 小松田（45分）、吉田（47分、56分）、植田（51分）（中）亀山（35分）（T）

TRAUM GK 篠永 DF 浅野、尾形、亀山、寺島、松本 MF 大島、高島、根岸（美馬）FW 押方、神田

中富良野 GK 掛田 DF 藤原、山中、森田、奈良岡 MF 吉田、小松田、植田 FW 金谷、八景、原田（吉川）

D1 A 緑が丘ST3-0（0-0）当麻FC

得点者 藤原（45分、55分）、本田（51分）（緑）

緑が丘STL GK 佐藤逸（佐藤翼） DF 山田（大熊）、遠藤（小林）、山本、勝山 MF 水野、藤原（森）、石黒（大田）、本田（臼杵）、清水（高）FW 宮下（嶋中）

当麻FC GK 太田 DF 川口、藤原、水口陸、水口堅、白鳥（高橋授） MF 高橋汐、井上、與田 FW 福士

D2 C 中富良野2nd3-0（2-0）光陽

得点者 河地（18分）、瀬田（40分）、荒井（58分）（光）

光陽 GK 丹羽 DF 下村、松本、鈴木、北村 MF 羽賀、田窪、福谷、中川、阪上 FW 秋山

中富2nd GK 岩浪 DF 武島、羽生（角野）、瀬田、山田航 MF 安部、荒井、河地、矢原 FW 水上（山田大）、奥山

花咲球技場

D1 B 広陵6-2（3-1）北星

得点者 柿木（8分、18分、33分）、平田（19分）、坂本（38分）、田中（40分）（広）佐々木（22分、55分）（北）

広陵 GK 杉本 DF 大友、黒川、吉田、佐藤 MF 坂本、木谷、栗原（武田）、田中、柿木 FW 平田

北星 GK 軽部 DF 金尾、小西、藤谷、金平 MF 前川、神山、向井（杉田）、高島 FW 大瀧、佐々木

D1 A 附属6-0（0-0）東光

得点者 安尾（39分、41分、43分、50分）林（45分、47分）（附）

附属 GK 稲尾 DF 平井、青山、飯田、長岡 MF 古高、牧野、海谷、佐藤（服部、田川） FW 安尾、林

東光 GK 寺田 DF 鳥越、地引崇、四宮、松田 MF 佐藤、奈良、町田、工藤、加藤 FW 齋藤

D1 B 東明3-0（1-0）上富良野

得点者 原田（30分）、吉岡（35分、37分）（東）

東明 GK 木村 DF 谷内、田中、浅利、栢木 MF 山本、小林、野村、藤田、瀬戸（松本） FW 吉岡（飯田）

上富良野 GK 岸田 DF 内田、藤澤、湯場 MF 遠藤、松田、江嶋、山口（菊地）、岡澤 FW 長島

士別中学校

D2 E 士別5-0（2-0）士別南

得点者 藤原（0分、8分）、谷（51分）、柴崎真（53分）、深野（54分）（士）

士別 GK 峯垣 DF 柴崎真、深野、永峯、泉田元 MF 藤原、平井、柳瀬（武田朋）、柴崎流、FW 中田（弓場）、谷

士別南 GK 法邑 DF 浅利、二宮、山口、鈴木（櫻田） MF 今井（古田）、工藤、平塚 FW 大坊、木嶋、新見

最終節第2日は9月20日に花咲球技場など5会場で13試合が行われました。神居東会場の第1試合は神居東と緑が丘3rdが対戦しました。神居東は4分ゴール前の混戦から安井が蹴りこんで先制します。22分には佐々木の豪快なミドルシュートで2点目をあげると、37分には安井がCKからヘッドで決め、さらに42分にも得点してハットトリックを決めます。45分佐々木がドリブルからとどめの5点目を奪い、5対0で勝ち3位で終わりました。1位が決まっている中富良野は35分TRAUM高島のパスから亀山に先制点を奪われますが、45分小松田が同点ゴールを決めます。47分吉田がPKを決めて逆転すると、51分植田がGKとの1対1を決め追加点。56分には吉田が右サイドからのクロスに合わせて4対1で勝ち、1位に花をそえました。緑が丘サテライトは45分宮下からのパスを受けた藤原が当麻ゴールを破り先制します。51分に本田のロングシュートで追加点を奪った緑が丘サテライトは、55分に藤原がこの日2点目を奪って3対0で快勝しました。光陽と対戦した中富良野2ndは、18分河地がGKの頭上を越すループシュートで先制すると、40分瀬田がドリブルシュートから追加点。58分には荒井がロングシュートを決め3対0とし最終戦で初勝利をあげました。

花咲球技場の第1試合では広陵と北星が対戦。押し気味に試合を進める広陵は8分柿木が中央をドリブルで割って入って先制点を決めます。18分には柿木が木谷とのワンツーから追加点を奪うと、19分には田中のラストパスから平田が3点目。北星も22分混戦から佐々木が1点を返しますが、攻撃の手を緩めない広陵は33分柿木がハットトリックとなるミドルシュートを決めます。さらに38分坂本、40分田中と得点し、6対2で快勝。当該チーム同士の対戦成績から4位にまで順位をあげました。附属と東光は前半一進一退のゲームでしたが、39分附属は安尾がハーフラインからのドリブルで先制点を決めます。41分には佐藤のヘッドの落としを安尾が2点目。43分には牧野の右サイドをクロスから安尾がハットトリックを完成させます。45分、47分と林が追加点を奪った後、最後は安尾が4ゴール目をあげ6対0で東光に大勝。2位で全日程を終了しました。東明は前半追加タイムに分藤田が先制点を奪うと、35分には野村が左サイドを破って吉岡がゴール右隅に決めて2対0とします。37分には藤田が個人技から吉岡の2点目をアシストし、3対0で上富良野に初黒星をつけて快勝しました。

士別中学校会場の士別と士別南は、0分に藤原が先制点をあげると、8分にも中田のアシストで藤原が追加点。51分に谷が3点目を決めるとその後も2点を追加した士別が快勝しました。

第6回旭川地区サテライトリーグ

9月5日 花咲球技場

北門4-1（3-1）名寄東

丸山（15分）、濱口（16分）、リティック（23分、30分）（北）

9月6日 花咲球技場

神楽2-1（1-1）東陽 木下（18分、43分）（神）松原（3分）（東）

9月12日 東光スポーツ公園

東明2-0（0-0）留萌小関（37分）、吉岡（41分）（東）

忠和2-0（2-0）明星 佐藤（1分）、石田（5分）（忠）

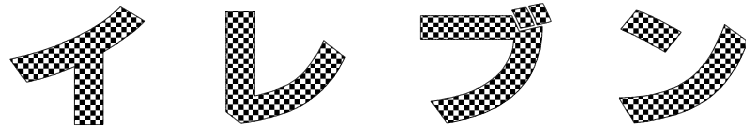
留萌3-0（2-0）北星 佐賀（21分、31分、43分）（留）

広陵3-2（1-1）神楽

石崎（13分）、平田（45分、48分）（広）伊藤（10分）、松浦（30分）（神）

9月13日 東川東部公園

附属2-0（2-0）永山 佐藤（16分）、林（25分）（附）



平成27年9月26日発行

D2神居、愛宕2ndがチャレンジリーグプレーオフへ。

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月20日に最終節の残り試合が行われました。D2では、神居と愛宕2ndが最終戦で4位以内に滑り込み、チャレンジリーグプレーオフへの進出権を得ました。

永山中学校

D2 D 神居 2-1 (1-0) J-ELM 永山

得点者 鈴木 (4分), 三浦光 (21分) (神) 斉藤 (17分) (J)

J-ELM GK 伊勢 (工藤) DF 古田嶋, 福田, 村岡, 江藤 (石坂) MF 須合, 佐々木, 荒井, 白鳥 FW 斉藤, 中村

神居 GK 鳥井 DF 佐藤, 野田, 五林, 浅窪 MF 神田, 片岡, 鈴木, 神山 FW 三浦光, 森 (天野)

D1 A 忠和 5-0 (4-0) 富良野西

得点者 中西輝 (10分, 16分), 南向 (25分), 今野 (28分), 棚橋 (35分) (忠)

忠和 GK 宇野 DF 今野 (沢田), 石坂, 山崎, 中西堅 (設楽) MF 中井 (棚橋), 南向 (梅村), 中西輝 (石田), 大浪, 澤出 (大西勇) FW 竹馬 (佐藤)

富良野西 GK 鈴木 DF 河内, 日下, 菊池 MF 明神 (村上), 斉藤, 西川 (上野), 澤田 (小嶋), 仁科祐 FW 仁科尊 (佐々木)

留萌浜中運動公園

D2 C 留萌 5-3 (3-0) 東陽

得点者 鈴木 (1分, 4分), 武藤 (27分, 36分), 伊藤 (41分) (留)

近藤 (31分, 34分), 後口 (47分) (東)

東陽 GK 今 DF 近藤, 金山, 平山, 山西 (三浦) MF 平沢 (遠藤), 幸田, 本庄, 眞鍋 (吉田) FW 後口, 松原 (石崎)

留萌 GK 島山 DF 大西, 工藤, 菅原, 田谷 MF 中野, 角谷 (北川), 原田 (室矢), 武藤 FW 鈴木, 宇治

D2 C 増毛 6-1 (4-0) 中央

得点者 佐藤 (3分, 13分, 15分), 桂 (39分, 45分) (増) 高原 (44分) (中)

増毛 GK 赤塚 DF 原田, 藤丸, 川井, 佐藤匠 (太田) MF 石田, 桂, 清野, 三鹿 (小笠原) FW 三鹿 (小笠原), 齊藤

中央 GK 伊藤 DF 里, 岡田, 百貫, 森 MF 原田, 吉村俊, 清井 (高原), 金山 (和田) FW 吉村惟 (石和), 宮越

D2 C 愛宕2nd 3-2 (1-0) 港南

得点者 佐藤 (9分, 34分), 高木虎 (32分) (愛) 寺山 (37分), 木村 (50分) (港)

警告 津田 (愛)

愛宕2nd GK 津田 (大久保) DF 斉藤, 石若, 谷口 MF 野坂, 有持優 (宮地), 藤井, 菅原 (阿部, 野村, 坂田, 浅野) FW 高木虎, 佐藤 (竹内)

港南 GK 小林 DF 落田, 祐川, 寺山 MF 横山, 笹森亜, 佐藤, 南部, 松岡 (宮沢) FW 笹森亜

最終節第2日は9月20日に花咲球技場など5会場で13試合が行われました。留萌浜中運動公園の第1試合は留萌と東陽が対戦しました。武藤を中心に攻撃する留萌は1分に鈴木のゴールで先制します。4分には右サイドを鈴木が突破して追加点, 27分にはFKに武藤が合わせて前半を3対0で折り返します。東陽も後半反撃31分, 34分と近藤が連続得点し1点差までですが, 留萌は36分の武藤のPKと41分の伊藤のミドルシュートで突き放し5対3で勝利。最終順位を4位としました。第2試合は東陽が敗れたことにより, グループ1位が決まった増毛が中央と対戦。増毛は3分には佐藤がDFラインのウラに抜け出して先制点を決めます。さらに4分には佐藤のクロスから最後は斉藤が決めて追加点。13分, 15分に三浦のスルーパス

から佐藤が2得点しハットトリックを完成させると, その後桂が2得点し6対1で快勝しました。愛宕2ndは9分, 有持優のグラウンダーのセンタリングに佐藤が合わせて先制します。32分には高木虎がゴール前のこぼれ球を押し込み2点目。34分には菅原のクロスから佐藤が3点目をあげます。港南もここから反撃し, 37分寺山がミドルシュートを決めると, 50分には木村が中央突破から1点差に詰め寄りますが, 反撃及ばず。愛宕2ndが3対2で勝ち, 3位で全日程を終えました。

永山中学校会場の第1試合は神居とJ-ELM永山が対戦しました。開始4分神居は三浦光が右サイドをドリブルで突破してセンタリング。ゴール前で鈴木が流し込んで先制します。その後はJ-ELMがゲームを支配。須合や荒井を中心に何度もチャンスをつかみますが, 神居GK鳥井が好セーブをみせなかなか得点を許しません。47分J-ELMは石坂の縦パスを受けた斉藤がドリブルでDFをかわして右足アウトサイドで同点ゴールを決めます。しかし神居は51分中央からのFKのこぼれ球を三浦光がヘッドで押し込んで決勝点を奪い, プレーオフ進出を決めました。富良野西と対戦した忠和は, 10分南向のスルーパスに中西堅が抜け出して先制します。16分にも南向のスルーパスから中西堅が再びゴール。25分に南向が左CKを直接決めると, 28分には南向のCKから今野が決めて4対0。35分棚橋がミドルシュートを決めて5対0で快勝, 全勝で全日程を終了しました。



第3回道北ブロックカブスリーグU-13

8月23日 中富良野中学校

東明 1-1 (1-0) 中富良野 高尾 (8分) (東) 荒崎 (28分) (中)

永山中学校 附属 1-0 (1-0) 愛宕 0-0 G (16分) (附)

8月29日 花咲球技場

永山 4-2 (1-0) 東光 吉田 (23分, 44分), 菅原 (25分), 竹中 (26分) (永)
中右 (41分), 桜田 (48分) (東)

8月30日 永山中学校

永山 3-0 (0-0) 神楽

高儀 (38分), 浅田 (42分),

吉田 (46分) (永)

9月5日 花咲球技場

中富良野 1-1 (0-0) 女子トレセン・中央

瀬田 (35分) (中) 藤原 (女・中)

9月6日 永山中学校

TRAUM 3-0 (2-0) 東光

美馬 (15分), 林 (24分), 西木 (49分) (T)

9月13日 東川東部地区公園

東光 6-1 (3-1) 愛宕

山本 (3分, 37分), 中右 (12分, 32分, 43分), 水野 (18分) (東) 有持 (10分) (愛)

東光スポーツ公園 北門 1-0 (1-0) 広陵 鈴木 (0分) (北)

花咲球技場 東光 1-0 (1-0) 東明 地引 (25分) (光)

北門 4-0 (0-0) 愛宕 埴生 (32分, 49分), 高島 (37分), 白川 (45分) (北)

